

英書講読ワークシート（9）

1. クセルクセスの誇大妄想の例として古代の作家たちによって笑いものにされているのは何か。(p.75)
2. クセルクセスが海に鞭打たせた行為はどのようなものとして解釈すべきなのか。(p.75)
3. クセルクセスがアトス山に書き送ったという手紙とは何か。(p.75)
4. 前任者が斬首された後、ダーダネルス海峡に端を書ける請負をしたマケドニア人とは誰か。(p.75)
5. 黒海側の橋に使用された艦船は何隻だったか。(p.75)
6. マイドス方面の橋に使用された艦船は何隻だったのか。(p.75)
7. 橋はそれぞれ亜麻の綱およびパピルスの綱を何本使用していたのか。(p.75)
8. 商船を綱の下をくぐらせる為に何が使用されたのか。(p.77)
9. 橋が完成したという知らせを受けて、クセルクセスが3月の末にサルディスを出陣した理由は何か。(p.77)
10. 橋は何処と何処の間に建設されたのか。(p.77)
11. リュディア人ピュティウスの息子を二つに断ち割り、その死体の間を行軍させたことはクセルクセスのどのような性格を表しているのか。(p.77)
12. クセルクセスがトロイに赴き、アテナの女神に1000頭の牡牛を奉納し古の英雄の霊に葡萄酒を献上したのは何のためか。(p.78)
13. クセルクセスが全軍を閲兵したのは何処なのか。(p.78)
14. 老アルタバノスが陸と海がクセルクセスの最大の敵となろうと警告したのは具体

的に何を指しているのか。(p.78)

15. 渡橋は何時始まったのか。(p.78)

16. 戦闘部隊はどちらの橋を渡ったのか。(p.79)

17. 最初の集合場所は何処か。(p.79)

18. 橋を渡り切るのに最低何日かかったのか。(p.79)

19. 最後部の部隊と兵站部隊の段列がヨーロッパに足を踏み入れた時、前哨部隊は何処に近づいていたのか。(p.79)

20. 全艦隊が浜辺に引き上げられたのは何処か。(p.79)

21. 船が重くなればなるほど水中で速度はどうなるのか。(p.80)

22. 速度の喪失が何を決定する主要な要因だったのか。(p.80)

23. ドリスコスでの全ての準備が整えられたのはいつまでか。(p.80)

24. ギリシア人軍事顧問としてクセルクセスの傍らにいた亡命中のスパルタ王とは誰か。(p.80)

25. クセルクセスと亡命しているスパルタ王とのやり取り全体は何だとして退けられているのか。(p.80)

26. クセルクセスがトラキアとマケドニアに向けて出立したのはいつか。(p.80)